



大仙市立中仙中学校
学校報 No.24
令和5年9月29日
文責：渡邊 朋哉

祝 学校創立60周年!! 10月1日 開校記念日!

来週10月1日(日)は、中仙中学校の60回目の開校記念日です。このたび、創立60周年事業の一環として、校舎に記念の懸垂幕を設置しました。これは、中仙中学校の生徒会が行っている地域貢献活動「秋桜プロジェクト」のPRもかねています。



中仙中学校のプロフィール

- ・昭和38年、長野中学校と清水中学校が統合して中仙中学校誕生。
- ・平成6年、現在の校舎が完成。
- ・平成25年、創立50周年式典。現在の校門を設置。
- ・令和3年、豊成中学校と統合。中仙地区全域を学区とする中仙中学校となる。現在までの卒業生は6,355名。(長野中清水中時代を代入しないで)
(ちなみに、令和3年までの豊成中学校の卒業生は4,867名となっています。)

創立60周年事業について

- ① 60周年記念懸垂幕の設置
- ② 60周年記念「秋桜プロジェクト」クリアファイル配付(学校祭での一般購入も可能です)
- ③ 生徒集会「創立60周年を祝う会」11月17日実施予定です。60周年の節目を大切に、学校のいっそうの発展を生徒と共に誓う機会にしたいと思います。

座間市教育委員会「友好交流都市教育視察」

神奈川県座間市は、大仙市の「友好交流都市」です。9月28日(木)座間市から、木島 弘教育長をはじめとする9名の教育委員会関係者が大仙市を訪れ、中仙中学校と豊成小学校で教育視察を行いました。

当日は全学級の授業を参観してもらいましたが、「生徒が真剣に授業に向かっている」「雰囲気明るくあいさつも立派だ」「授業の中でICTを使いこなしている」と評価いただきました。全校の皆さん、活気のある授業をありがとう。



人口132,055人
(令和5年9月1日現在)

座間市との交流は、平成3年に開催された座間市民ふるさとまつりに旧中仙町が初めて参加したことから始まりました。これは、座間市在住の「ドンパンふるさと中仙会」の会員の橋渡しにより実現したということです。平成10年には旧中仙町と座間市による「災害時における相互応援協定」が結ばれ、この協定は、市町村合併後の平成17年に大仙市に引き継がれました。

その後、防災分野に加えて、産業、経済、文化、教育、スポーツなど交流の幅を広げ、持続的な交流を行っていくため、平成27年に「友好交流都市協定」を締結し現在に至っています。